

1. 令和8年度消防演習

＝演習目的＝

- ・安全、迅速な対応のため、正確な情報伝達と人員把握を目指す。
- ・部隊の士気高揚のため、的確な行動を目指す。
- ・操法、放水技術向上のため、確実な活動を実施する。

(1) 日 時；令和8年6月7日(日) 午前8時45分集合完了

(2) 会 場；演習及び式典 魚沼市庁舎職員駐車場(雨天時；同内容で実施)
招集訓練、規律訓練、操法模範展示、分列行進
放水訓練 魚野川右岸 小出橋下流付近

(3) 服 装；活動服・キャップ・編み上げ靴 (雨天時；ヘルメット、雨具、消防長靴)、各指揮を行う者は、白手袋を持参すること。無線ハーネスを所持する者は着用する。

※消防団Tシャツを着て来ること。(気温によっては上着を脱ぐため)

- ・放水訓練時はライフジャケット、作業手袋(軍手可)着用、必要に応じて雨合羽用意。
- ・模範ポンプ操法出場隊の履物は、任意とするが、運動靴、編み上げ靴等で統一すること。
(運動靴の場合、色、形状まで統一する必要はない。)

(4) 実施要領；別紙に示す

(5) 出動範囲；

① 人員 全団員

② 機械器具 ポンプ車 = 全車両、積載車 = 全車両(固定、軽積載車を含む)、消防軽トラック

但し、災害への迅速な対応を考慮して、遠隔地の守門地区(第10分団)と入広瀬地区(第12分団)にそれぞれ積載車一台(団員は各4名)を待機車両とすること。

(6) その他

① 全員召集信号(サイレン)は、午前8時00分に行う。

② 団本部員は、資機材積み込みのため午前7時30分団車庫前に集合。

③ 車両誘導係は、第4・5・6・7分団からの計10名を招集し、午前8時00分**本会場**に集合。

④ 会場設営及び撤収要員として、第1・2・3・8・9・10・11・12分団から各1名を招集することとし、終日、会場係員とする。(午前8時00分に**本会場**に集合完了すること。)

⑤ 集合の際には、出来るだけ乗り合わせにて集合し、演習会場への車両の進入は、係員の指示に従って行うこと。

⑥ **駐車場**

(模範ポンプ操法出場隊) 集合完了前に会場内へ誘導、ポンプ車は指定場所に駐車する。

演習終了後、機材の積み込みを行う。

(放水訓練隊) 午前8時00分に放水会場に参集、機材と団員1名を残し、演習会場に参集、指定場所に一列横隊に駐車。

(その他の消防車両) 演習会場の指定場所に一列横隊にて駐車(誘導員の指示に従う。)

(誘導・会場係の団員) 演習会場駐車場の指定場所

(分団長階級の団員) 演習会場駐車場の指定場所 ※放水訓練視察移動のため

(自家用車で参集の車両) 小出病院駐車場の指定された箇所(別紙参照)

(来賓、一般見学の方) 市本庁舎駐車場の指定場所

※駐車場内における事故等は自己責任となるので十分注意すること。

- ⑦ 演習会場内は禁煙とする。喫煙は休憩時間等を利用し、指定された喫煙所（奥只見観光様駐車場内）にて行うこと。
- ⑧ タバコの吸殻・空き缶等の放置・投げ捨ては行わない。
- ⑨ 演習時の待機及び見学の際、各分団長の指揮のもと整然としての対応を願います。
- ⑩ 演習途中のコンビニへの立ち入り厳禁、飲料水等は開会式前に用意すること。
- ⑪ 市民に対する演習事前告知は、6月6日の夜間広報（午後7時30分頃）及び前日・当日の防災無線行う。

広報文 こちらは魚沼市消防団です。明日、6月7日、日曜日、午前8時、消防演習のため、市内全域でサイレンを鳴らします。団員招集のためのサイレンです。慌てずにご対応頂きますようお願いいたします。
尚、午前11時30分頃より魚野川の小出橋下流にて放水訓練を行います。是非、見学にお越しください。

2. 消防演習 実施要領

(1) 日 時； 令和8年6月7日(日)

- 午前7時30分 団本部員は団車庫前に集合
- 午前8時00分 団本部員及び設営・撤収要員集合完了
- 午前8時30分 各分団長は集合申告
- 午前8時40分 団長訓示及び補足事項の伝達
- 午前8時45分 団員集合完了
- 午前8時50分 消防演習隊形集合
- 午前9時00分 演習開会式
 - 通常点検(1中隊ずつ実施)
 - 県大会出場ポンプ車隊による模範操法を展示
 - 分列行進
- 午前10時50分 演習閉会式 ※副分団長以下は解散。但し、各分団の技術担当団員は除く。
 ※分団長以上は放水会場へ移動。
 乗り合わせにて小出病院駐車場→庭山医院駐車場へ移動→土手沿いの放水会場へ移動。
- 午前11時30分 放水訓練開始
- 午前12時00分 解散（放水隊及び分団長以上の団員）

(2) 会 場；演習及び式典（雨天時;同じ）

(3) 点 検 者；魚沼市長

(4) 部隊指揮；坂大副団長 分列行進；本部指揮 佐藤副団長

(6) 進 行；田中本部長

(7) 実施細目；別紙に示す

(8) 役割分担

- ① 通常点検 瀧澤訓練部長
- ② 模範ポンプ操法展示 瀧澤訓練部長
- ③ 分列行進 小林予防部長
- ④ 放水訓練 角屋技術部長
- ⑤ 交通誘導 多田副予防部長 ※車両誘導係は最後尾に記載
- ⑥ 資機材運搬・設置指示 小山本部分団長 ※会場係は最後尾に記載

3. 消防演習 実施細目・・・時刻は目安程度

【晴天・雨天同内容】

時刻	区 分	指 揮	実 施 細 目
6/6 15:00	前日準備		<ul style="list-style-type: none"> ・ 団本部員は、会場準備と実施会場確認のため集合。 ・ 三部長は必要と思われる団員を招集する。 <実施内容> 演習内容の実施場所・方法の確認及び事前準備 模範ポンプ車操法コース設営
6/7 7:30	当日準備 団本部員、		団本部員は、演習に使用する機材を積み込む為に集合。 団軽トラック、本部クレーン付きトラックを使用
7:35	簡易デジタル無線 機開局		各分団長からの人員、車両報告を受ける前に、簡易デジタル無線の開局試験を太刀川副本部長が基地局1から行う。 団長→副団長→三部長→副部長→分団長の順番 無線が不可の時は携帯電話で代用する。
8:00	団本部員、会場設 営係（分団からの 招集者） 会場集合	小山 本部分団長	正副団長・団本部員及び各分団の設営係は、会場準備のため会場に集合。 8:00～8:20 本部テント設営他、演習内容の実施場所・方法の確認 8:20～8:40 車両・資機材の配置指示。各最終確認 ・ 模範ポンプ車操法展示用水槽給水。
8:00	団員召集信号 サイレン (防災無線にて 市民に事前告 知)		サイレンは、各部ごとに実施し、器具庫にて人員確認の事。 ※現在存続しているサイレンのみ実施 各分団長はあらかじめ決めておいた集合場所に参集し、人員・車両の確認後、副本部長（基地局1）へ人員・車両の報告（簡易無線） 報告が完了した隊から順次、演習会場へ向かう
8:00	放水隊の機材搬 入開始	角屋 技術部長	技術部の誘導指示に従い、放水会場への放水機材の搬入、事前設置を開始する。機材設置後、各隊1名を見張り役として放水会場に残すこと。 その他の放水訓練参加の団員は本会場に移動し演習に加わる。
～8:30	集合申告	各分団長	各分団長は自らの隊員を集合せ人員確認を行い、本部長に自分団の出動人員、機械器具を報告する。 《報告内容》 『第〇分団、総員〇〇名、ポンプ車〇台、積載車〇台、集合完了しました。』 （挙手注目の敬礼、整然たる服装に留意のこと。） ※第10分団、第12分団は待機車両、団員も含め報告する。
8:40	団長訓示 補足事項の伝達	坂大副団長	団長、副団長、本部員、各分団長 集合完了 団長による訓示を行う。補足事項の伝達
8:45	全団員集合完了	坂大副団長 (部隊指揮)	① 部隊指揮をとる坂大副団長は、ラップ隊長に集合ラップの吹奏を指示。(ラップ吹奏) ② 部隊指揮をとる坂大副団長は、集合の号令を行い、演習開会式の隊形をとる。

8:50	演習開会式隊形 集合	坂大副団長 (部隊指揮)	部隊指揮の坂大副団長の指揮の下、佐藤副団長並び各分団長は 部隊指揮者(坂大副団長)へ人員報告をする。 《報告内容》 『第〇分団、総員〇〇名、ポンプ車〇台、積載車〇台、 集合完了しました。』 (挙手注目の敬礼、整然たる服装に留意のこと。)
9:00	演習開会式	集合ラッパ 吹鳴	隊形は2列縦隊とし、最右翼から本部、建制順に1~12分団と する。 列の並びは①分団長→②副分団長→③団員とする。
	(1)開会	田中本部長 (進行) 内田団員 (アナウンス)	
	(2)国旗掲揚	坂大副団長 (部隊指揮)	部隊指揮者の号令で国旗に注目(ラッパ吹奏) 掲揚員= 会場設営係から(2名)多田副予防部長、榎本分団長
	(3)団旗に敬礼	坂大副団長 (部隊指揮)	旗手の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏) 旗手:須佐訓練部副部長
	(4)点検者に敬礼	坂大副団長 (部隊指揮)	点検者の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏) 市長登壇のまま
	(5)人員・機械器具 出動報告	星団長	点検者の登壇にて、団長から人員・機械器具の出動を報告
	(6)団長訓示	坂大副団長 (部隊指揮)	団長の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹鳴)
	(7)解散	坂大副団長 (部隊指揮)	部隊指揮は「直ちに演習を開始する」「わかれ」と号令。
9:20	演習開始 ラッパ吹鳴	演習開始 ラッパ吹鳴	
9:20	(1)通常点検訓練	瀧澤 訓練部長	1中隊ずつ実施(3中隊実施する)
9:20 (15分間)	第1中隊	(中隊長) 杵渕 本部分団長	点検補助者の()は、各小隊を示す。 第1小隊=第1分団 (小隊長:本田 隆也 分団長) 第2小隊=第4分団 (小隊長:櫻井 祐一 分団長) 第3小隊=第7分団 (小隊長:佐藤 知行 分団長) 第4小隊=第10分団 (小隊長:坂井 康哲 分団長) 点検者: (1)内田幹夫市長 (補助:星団長) (2)安達一仁小出警察署長 (補助:坂大副団長) (3)大桃俊彦総務委員長 (補助:佐藤副団長) (4)大平恭児福祉文教副委員長 (補助:森山副団長)
9:35 (5分間)	休憩		

9:40 (15分間)	第2中隊	(中隊長) 櫻井 本部分団長	第1小隊=第2分団 (小隊長:星野 恵一 分団長) 第2小隊=第5分団 (小隊長:外角 敬 分団長) 第3小隊=第8分団 (小隊長:山本 和輝 分団長) 第4小隊=第11分団 (小隊長:佐藤 裕太 分団長) 点検者;(1)皆川雄二県議会議員 (補助:星団長) (2)志田 貢市議会議員 (補助:坂大副団長) (3)浅井宏昭産業建設委員長 (補助:佐藤副団長) (4)横山正樹総務副委員長 (補助:森山副団長) 中村正克前団長
9:55 (5分間)	休憩		
10:00 (15分間)	第3中隊	(中隊長) 糸山 本部分団長	第1小隊=第3分団 (小隊長:渡辺 貴志 分団長) 第2小隊=第6分団 (小隊長:小宮山耕太 分団長) 第3小隊=第9分団 (小隊長:高橋 元気 分団長) 第4小隊=第12分団 (小隊長:穴沢 孝久 分団長) 点検者;(1)桑原健吾消防長 (補助:星団長) (2)渡辺一美市議会副議長 (補助:坂大副団長) (3)星 直樹福祉文教委員長 (補助:佐藤副団長) (4)関矢孝夫産業建設副委員長 (補助:森山副団長) 磯部 稔前本部長
10:15	(2)模範ポンプ車 操法展示 選手紹介の合図 訓練部長 選手紹介は女性部 赤白旗2組用意	瀧澤 訓練部長	通常点検を終了した隊は直ちに模範ポンプ操法展示の準備移る。 第7分団第3部 庁舎側から国道方向に向けて実施(1コースで実施) 筒先キャップ担当:櫻井本部分団長、杵淵本部分団長 車両キャップ担当:糸山本部分団長 出動準備担当:須佐訓練部副部長 機材準備:第7分団 選手プラス5名(本番同様) 撤収要員:第7分団 ※模範展示はポンプ車1隊だけなのでホースはその場で水を抜いて撤収。吸管も撤収の合図で水槽からあげてその場におろす。
10:30	(3)分列行進 準備完了	(出発指示) 多田予防部 副部長	分列行進の隊形は別紙参照 各分団長は、ポンプ操法展示終了後、直ちに分列行進の隊形をとり、完了後その場(前方の隊の後方5mまで隊を移動)において待機する。
10:35	(4)分列行進	星団長 【団旗手】 須佐訓練部 副部長	標員(2名)女性部員:(蕪木副部長、穂苅団員) ※標員はアナウンスで集合する。 ①各部隊指揮者は、敬礼始点に達したとき「かしら一右」の号令を下し、部隊指揮者は手旗指示、副分団長は挙手敬礼、隊員は一斉に点検者にかしらのみ、右に向け注目しながら行進

			<p>する。部隊最後列が敬礼終点を過ぎたとき、部隊指揮者の「直れ」の号令により元に戻り引き続き行進を続ける。</p> <p>② 部隊最後列が敬礼終点を過ぎた時の「直れ」の号令のタイミングは、通過監視員を配置し、監視員の赤旗を合図に部隊指揮者は号令する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通過監視員:瀧澤訓練部長 ・曲り角 4か所はカラーコーン設置にて対応 ・誘導員 (訓練部) : 櫻井本部分団長、杵渕本部分団長、糸山本部分団長 <p>※各部隊最前列右翼は、号令があっても正面を向き、前隊右翼教導が進んだ線なりに行進する。</p> <p>※本年度は全員参加にて閉会式を実施し、終了後、放水訓練会場に移動、訓練実施する為、放水隊は編成しない。</p>
10 : 50	(5)演習閉会式	田中本部長	<p><u>分列行進終了後、各分団長は自隊を閉会式の隊形に集合させる。</u></p> <p>誘導員の指示に従い 2 列縦隊とし、最右翼から本部、建制順に 1~12 分団とする。</p> <p>列の並びは①分団長→②副分団長→③団員とする。</p>
	(1) 講評 点検者 (内田魚沼市長)	坂大副団長 (部隊指揮)	点検者の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(2) 消防長挨拶	坂大副団長 (部隊指揮)	消防長の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(3) 県議会議員 祝辞	坂大副団長 (部隊指揮)	県議会議員の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(4) 市議会議員 祝辞	坂大副団長 (部隊指揮)	市議会議員の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(5) 警察署長挨拶	坂大副団長 (部隊指揮)	警察署長の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(6) 来賓紹介	田中本部長	参集来賓の紹介
	(7) 団長に敬礼	坂大副団長 (部隊指揮)	団長の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(8) 団旗に敬礼	坂大副団長 (部隊指揮)	旗手の登壇にて、指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏) 旗手: 須佐訓練部副部長
	(9) 国旗降納	坂大副団長 (部隊指揮)	指揮者の号令で国旗に注目(ラッパ吹奏) 降納員 = 開会式に同じ
	(10)万歳三唱 市議会副議長		主唱者の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
11 : 10	解散	坂大副団長 (部隊指揮)	<p>部隊総指揮者の坂大副団長は、各部隊の中央に進み、各隊に対して、「閉会式の隊形を解く、解散」と号令する。</p> <p>各分団長は、部隊総指揮者に対して、本部小隊長の「総指揮者に一」の号令につづき、各分団長が一斉に「かしら一中」、と号令</p>

		(駐車場誘導指示) 坂大副団長	し、自らは足を動かさず上体を向けて挙手注目の敬礼をする。 各分団長は、部隊総指揮者の敬礼が終了した後、「直れ」と号令する。 副分団長以下団員は解散とする。但し、各分団の技術担当団員は除く。 分団長以上の団員は車両に分乗にて庭山医院に移動し、土手沿いに徒歩にて訓練会場に移動、見学する。 終了後、現地解散。 来賓、ラッパ隊はバスにて放水会場に向かう。 会場設営・撤収係の団員は消防職員、太刀川副本部長、本部分団長と共に会場の後片づけ、機材収納後に解散。 (団資機材車) (坂大副団長、森山副団長、角屋技術部長) ※放水訓練、駐車場誘導の為、先陣を切り移動する (団指令車) (星団長、田中本部長、佐藤副団長)
11 : 30	放水訓練開始	(点検者) 内田市長 (補助: 訓練責任者) 森山副団長 (部隊指揮) 角屋 技術部長	別紙にて 会場：魚野川小出橋下流右岸河川敷 放水隊：ポンプ車 第1分団第3部・第5分団第1部・ 第6分団第2部 軽ポンプ車 第4分団第1部 固定積載車 第7分団第5部 小型ポンプ 全12分団から1台
12 : 00	放水訓練終了		点検者に訓練終了申告 部隊指揮者の号令で解散、撤収

車両誘導 (第4～7分団から計10名)

会場係 (第1、2、3、8、9、10、11、12分団から各1名)